



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月10日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9384 URL https://www.ntl-naigai.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 佳宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 人見 茂樹 (TEL) 06-6260-4800
 定時株主総会開催予定日 2025年3月25日 配当支払開始予定日 2025年3月26日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	38,016	17.8	4,138	△1.5	4,492	1.0	3,154	3.7
2023年12月期	32,280	△31.8	4,203	△37.1	4,446	△35.3	3,041	△34.6

(注) 包括利益 2024年12月期 3,671百万円(△4.7%) 2023年12月期 3,853百万円(△29.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	323.32	—	15.1	17.7	10.9
2023年12月期	312.01	—	16.8	19.5	13.0

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 一百万円 2023年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	27,396	23,229	81.2	2,278.21
2023年12月期	23,362	20,381	83.4	1,996.94

(参考) 自己資本 2024年12月期 22,236百万円 2023年12月期 19,477百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	3,321	△1,109	△991	15,747
2023年12月期	2,644	△2,460	△1,164	13,885

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	40.00	—	45.00	85.00	833	27.2	4.6
2024年12月期	—	40.00	—	45.00	85.00	835	26.3	4.0
2025年12月期(予想)	—	40.00	—	45.00	85.00	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 配当金総額には、株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式に対する配当金が含まれております。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,900	9.8	1,800	△6.5	1,800	△17.5	1,300	△11.8	133.19
通期	38,700	1.8	3,900	△5.8	3,900	△13.2	2,700	△14.4	276.62

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社(社名)FLYING FISH VIETNAM CO.,LTD.、除外 1社(社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

	2024年12月期	10,698,000株	2023年12月期	10,698,000株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	937,289株	2023年12月期	944,480株
② 期末自己株式数	2024年12月期	9,758,059株	2023年12月期	9,749,368株
③ 期中平均株式数				

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式を含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	16,823	11.9	1,831	△11.9	2,249	△11.5	1,632	△10.2
2023年12月期	15,032	△41.3	2,078	△45.1	2,542	△41.8	1,819	△41.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	167.35		—					
2023年12月期	186.59		—					

<個別業績の前期実績値との差異理由>

船社運賃上昇分を売価格に転嫁したこと及び積極的な人材投資による販管費の増加に伴い、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益につきまして、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	13,370	11,613	86.9	1,189.79
2023年12月期	12,088	10,795	89.3	1,106.84

(参考) 自己資本 2024年12月期 11,613百万円 2023年12月期 10,795百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、【添付資料】3ページ1.経営成績等の概況(4)「今後の見通し」をご覧ください。

なお、当社は2025年2月25日に決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料につきましては、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(収益認識関係)	15
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善を受け、景気は緩やかな回復が見られます。一方、資源価格の高騰や金融市場の変動等のため、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

海上輸送の現状につきましては、紅海情勢の悪化に伴う航路迂回の影響等により上昇していた運賃は、夏以降は落ち着きましたが、前年と比較すると高止まりで推移しています。

このような状況の下、当社グループは、第5次中期経営計画（2023年～2027年）の2年目となる当連結会計年度において、目標とする真の国際総合フレイトフォワードナーへの変革をめざし、諸施策を実行しております。

その一環として2024年10月、当社100%子会社フライングフィッシュ株式会社がベトナム・ホーチミン市にFLYING FISH VIETNAM CO., LTD. を設立し、同年12月から事業を開始しました。

当社グループの連結実績につきましては、運賃の上昇と一部の海外子会社において業績が好調であったこと、そして円安も寄与して増収となりました。

しかし、単体の売上総利益が前年比で減少したことと、中期経営計画の成長戦略として積極的に行った人材投資等によるグループ全体の販管費の増加を増収でカバーすることができず、営業利益は前年比で減少しました。

一方、円安による為替差益が増加したことにより、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前年比で増加しました。

具体的には、当連結会計年度の売上高は38,016百万円（前連結会計年度比17.8%増）、営業利益は4,138百万円（同1.5%減）、経常利益は4,492百万円（同1.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,154百万円（同3.7%増）と、売上高は前年比において増加しましたが、営業利益は減少しました。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前年比において増加しました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本における国際貨物輸送事業につきましては、輸出混載貨物輸送を主力としております。単体につきましては、海上運賃の上昇と円安により増収となりましたが、競合他社との競争激化等による売上総利益率の低下と、人件費の増加等により販管費が膨らんだことで減益となりました。

国内子会社におきましては、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンは、主力とする航空輸送において大口案件を獲得したこと、各営業所での営業活動により取扱が増加したこと等により売上高、売上総利益は前年比で増加しました。しかし、単体と同様の理由により販管費が増加し、営業利益は前年比で減少しました。また、フライングフィッシュ株式会社は、新システムの導入や営業努力により顧客からの評価を高めたことが取引の拡大に繋がり、増収増益となりました。

具体的には、日本セグメントにおける売上高は、24,947百万円と前年と比べ2,566百万円（11.5%）増加し、セグメント利益（営業利益）は2,736百万円と前年と比べ210百万円（7.1%）減少しました。

② 海外

当社グループはアジア地域及び米国に連結子会社12社を有しております。これらの海外子会社では日本からの貨物の取扱が売上高の大半を占めておりますが、近年では日本発着以外のサービスも強化、推進しております。当連結会計年度におきましては、前年度に物流倉庫の取得によって増床した内外釜山物流センター株式会社を中心とする韓国、大手企業との輸入取引を拡大している米国及び倉庫事業の業績が堅調に推移しているインド等が売上を伸ばした結果、増収増益となりました。

具体的には、海外セグメントにおける売上高は、13,068百万円と前年と比べ3,169百万円（32.0%）増加し、セグメント利益（営業利益）も1,405百万円と前年と比べ145百万円（11.5%）増加しました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は前連結会計年度末に比べ4,033百万円増加し27,396百万円となりました。増加の主な内訳は、現金及び預金が1,861百万円、売掛金が867百万円、土地が330百万円、建物及び構築物が268百万円であります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ1,186百万円増加し4,167百万円となりました。増加の主な内訳は、未払法人税等が396百万円、買掛金が230百万円、固定負債のリース債務が144百万円であります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ2,847百万円増加し23,229百万円となりました。増加の主な内訳は、利益剰余金が2,319百万円、為替換算調整勘定が417百万円であります。

この結果、自己資本比率は81.2%（前連結会計年度末は83.4%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度比1,861百万円増加し、15,747百万円となりました。その概要は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは3,321百万円の増加（前連結会計年度は2,644百万円の増加）となりました。主な収入は税金等調整前当期純利益の4,492百万円、主な支出は法人税等の支払い866百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,109百万円の減少（前連結会計年度は2,460百万円の減少）となりました。主な支出は有形固定資産の取得1,053百万円、差入保証金の差入89百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、991百万円の減少（前連結会計年度は1,164百万円の減少）となりました。主な支出は配当金の支払834百万円、リース債務の返済149百万円等であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率	72.0	71.6	75.2	83.4	81.2
時価ベースの自己資本比率	92.8	121.7	92.9	99.1	95.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	15.5	9.1	4.2	5.3	10.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ	325.6	430.4	1,030.7	567.7	350.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ウクライナ情勢や中東紛争といった地政学リスクに加え、中国経済の失速、トランプ新政権の政策等による世界情勢の不安定化、物価の上昇等の影響により、外部環境は不確実な状況が続くと予測しております。

これらの予測に鑑み、2025年度の業績予想につきましては、当社グループの主力である単体の混載貨物の取扱数量は横ばいもしくは微減すると見込んでおります。国内子会社の業容や混載以外のフォーワーディング実績の拡大を進め、単体の輸出混載の低調は大半の海外拠点の実績に影響する面が大きく、連結売上高は微増にとどまると予測しております。利益につきましては、引続き競合他社との競争激化等による売上総利益率の低下が見込まれ、積極的な人材投資、将来の成長に向けたシステム投資等による販管費の増加を考慮して、減益を予想しております。

当社グループは、中期経営計画に沿って取組んでいる人事制度改革や組織再編により営業体制をさらに効率的なものとし、企業価値の向上に努めてまいります。

以上を踏まえ、次期（2025年12月期）の通期業績見通しにつきましては、売上高38,700百万円（前期比1.8%増）、営業利益3,900百万円（前期比5.8%減）、経常利益3,900百万円（前期比13.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,700百万円（前期比14.4%減）を見込んでおります。

また、株主の皆様への利益還元につきましては、当社グループは、これを重要な経営課題の一つとして認識しており、業績の推移並びに財務状況などを総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続実施を将来にわたり堅持してまいりたいと考えております。

なお、当期の配当金につきましては、上記方針に基づき、中間配当40円、期末配当は45円とし、結果、年間配当金は85円とする予定であり、次期につきましては同じく年間配当金85円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,885,846	15,747,555
売掛金	2,180,121	3,047,746
貯蔵品	6,187	5,591
その他	1,046,172	1,231,801
貸倒引当金	△12,692	△28,620
流動資産合計	17,105,635	20,004,075
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,512,122	5,965,936
減価償却累計額	△926,389	△1,111,336
建物及び構築物(純額)	4,585,732	4,854,600
機械装置及び運搬具	246,263	309,206
減価償却累計額	△161,423	△179,667
機械装置及び運搬具(純額)	84,839	129,539
土地	373,709	704,587
リース資産	6,241	6,241
減価償却累計額	△1,795	△2,936
リース資産(純額)	4,446	3,304
使用権資産	536,274	490,727
減価償却累計額	△407,836	△145,340
使用権資産(純額)	128,437	345,386
建設仮勘定	321,721	523,758
その他	502,554	545,110
減価償却累計額	△374,714	△419,535
その他(純額)	127,839	125,575
有形固定資産合計	5,626,726	6,686,752
無形固定資産		
のれん	1,638	-
ソフトウェア	51,131	60,116
その他	6,581	7,514
無形固定資産合計	59,351	67,630
投資その他の資産		
投資有価証券	69,465	72,706
差入保証金	325,359	365,132
長期未収入金	106,905	98,380
長期預け金	5,751	8,819
繰延税金資産	105,250	128,850
その他	65,367	65,431
貸倒引当金	△106,905	△100,932
投資その他の資産合計	571,194	638,389
固定資産合計	6,257,272	7,392,772
資産合計	23,362,907	27,396,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,247,166	1,477,719
リース債務	86,695	160,291
未払費用	263,157	359,440
未払法人税等	231,363	627,661
賞与引当金	16,069	13,973
その他	296,979	461,230
流動負債合計	2,141,432	3,100,317
固定負債		
リース債務	53,992	198,461
繰延税金負債	255,417	296,391
役員退職慰労引当金	6,124	6,124
株式給付引当金	85,078	108,709
退職給付に係る負債	375,141	383,130
その他	63,861	74,159
固定負債合計	839,617	1,066,977
負債合計	2,981,049	4,167,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	243,937	243,937
資本剰余金	372,887	380,532
利益剰余金	18,329,004	20,648,746
自己株式	△1,046,534	△1,036,558
株主資本合計	17,899,295	20,236,658
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,818	19,067
為替換算調整勘定	1,546,467	1,964,118
退職給付に係る調整累計額	14,657	17,118
その他の包括利益累計額合計	1,577,943	2,000,304
非支配株主持分	904,618	992,589
純資産合計	20,381,858	23,229,551
負債純資産合計	23,362,907	27,396,847

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)	当連結会計年度 (自2024年1月1日 至2024年12月31日)
売上高	32,280,678	38,016,456
売上原価	21,987,641	27,335,687
売上総利益	10,293,037	10,680,768
販売費及び一般管理費	6,089,628	6,542,342
営業利益	4,203,409	4,138,426
営業外収益		
受取利息	132,813	156,661
受取配当金	2,303	2,513
為替差益	53,641	160,833
不動産賃貸料	32,160	32,160
償却債権取立益	16,047	2,578
その他	34,670	24,195
営業外収益合計	271,636	378,943
営業外費用		
支払利息	4,657	9,487
株式交付費	14,337	-
支払手数料	7,455	7,660
固定資産除売却損	321	3,748
その他	1,334	3,648
営業外費用合計	28,106	24,545
経常利益	4,446,939	4,492,824
特別利益		
投資有価証券売却益	7,080	-
特別利益合計	7,080	-
税金等調整前当期純利益	4,454,020	4,492,824
法人税、住民税及び事業税	1,232,200	1,252,156
法人税等調整額	112,894	17,826
法人税等合計	1,345,095	1,269,982
当期純利益	3,108,925	3,222,841
非支配株主に帰属する当期純利益	67,018	67,875
親会社株主に帰属する当期純利益	3,041,906	3,154,965

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)	当連結会計年度 (自2024年1月1日 至2024年12月31日)
当期純利益	3,108,925	3,222,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	210	2,249
為替換算調整勘定	734,577	444,070
退職給付に係る調整額	9,810	2,590
その他の包括利益合計	744,598	448,910
包括利益	3,853,523	3,671,751
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,738,097	3,577,326
非支配株主に係る包括利益	115,426	94,424

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	243,937	304,327	16,216,106	△1,002,198	15,762,173
当期変動額					
剰余金の配当			△929,008		△929,008
親会社株主に帰属する当期純利益			3,041,906		3,041,906
自己株式の取得				△98,324	△98,324
自己株式の処分		66,327		53,988	120,316
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		2,232			2,232
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	68,560	2,112,898	△44,335	2,137,122
当期末残高	243,937	372,887	18,329,004	△1,046,534	17,899,295

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	16,607	859,807	5,337	881,752	866,237	17,510,163
当期変動額						
剰余金の配当						△929,008
親会社株主に帰属する当期純利益						3,041,906
自己株式の取得						△98,324
自己株式の処分						120,316
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						2,232
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	210	686,660	9,320	696,191	38,381	734,572
当期変動額合計	210	686,660	9,320	696,191	38,381	2,871,694
当期末残高	16,818	1,546,467	14,657	1,577,943	904,618	20,381,858

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	243,937	372,887	18,329,004	△1,046,534	17,899,295
当期変動額					
剰余金の配当			△835,224		△835,224
親会社株主に帰属する当期純利益			3,154,965		3,154,965
自己株式の取得				△311	△311
自己株式の処分		7,644		10,287	17,932
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	7,644	2,319,741	9,975	2,337,362
当期末残高	243,937	380,532	20,648,746	△1,036,558	20,236,658

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	16,818	1,546,467	14,657	1,577,943	904,618	20,381,858
当期変動額						
剰余金の配当						△835,224
親会社株主に帰属する当期純利益						3,154,965
自己株式の取得						△311
自己株式の処分						17,932
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,249	417,650	2,460	422,360	87,971	510,331
当期変動額合計	2,249	417,650	2,460	422,360	87,971	2,847,693
当期末残高	19,067	1,964,118	17,118	2,000,304	992,589	23,229,551

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)	当連結会計年度 (自2024年1月1日 至2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,454,020	4,492,824
減価償却費	377,707	440,927
のれん償却額	6,400	1,652
貸倒引当金の増減額(△は減少)	85,657	△2,677
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△66,242	6,223
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,100	-
株式給付引当金の増減額(△は減少)	29,754	23,631
受取利息及び受取配当金	△135,116	△159,175
支払利息	4,657	9,487
為替差損益(△は益)	△71,317	△160,083
償却債権取立益	△16,047	△2,578
固定資産除売却損益(△は益)	△3,262	1,396
投資有価証券売却損益(△は益)	△7,080	-
売上債権の増減額(△は増加)	878,561	△790,388
棚卸資産の増減額(△は増加)	335	1,035
仕入債務の増減額(△は減少)	△324,610	187,885
株式交付費	14,337	-
未払費用の増減額(△は減少)	△47,319	104,894
長期未収入金の増減額(△は増加)	△87,003	19,891
その他の資産の増減額(△は増加)	△71,443	△139,636
その他の負債の増減額(△は減少)	△128,598	3,020
小計	4,895,487	4,038,328
利息及び配当金の受取額	135,116	159,175
利息の支払額	△4,657	△9,487
法人税等の支払額	△2,381,707	△866,289
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,644,239	3,321,727

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)	当連結会計年度 (自2024年1月1日 至2024年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,461,799	△1,053,714
有形固定資産の売却による収入	3,961	2,755
無形固定資産の取得による支出	△30,896	△26,151
投資有価証券の売却による収入	59,700	-
償却債権の回収による収入	16,047	2,578
差入保証金の差入による支出	△19,905	△89,016
差入保証金の回収による収入	7,381	53,886
その他	△35,331	△271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,460,841	△1,109,933
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△147,190	△149,357
自己株式の処分による収入	98,745	-
自己株式の取得による支出	△98,324	△311
株式の発行による支出	△14,337	-
配当金の支払額	△928,860	△834,914
非支配株主への配当金の支払額	△9,694	△6,453
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△65,117	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,164,779	△991,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	572,534	640,952
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△408,847	1,861,709
現金及び現金同等物の期首残高	14,294,693	13,885,846
現金及び現金同等物の期末残高	13,885,846	15,747,555

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国際貨物輸送事業並びにこれらの付帯サービスを事業内容としており、国内においては当社、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパン及びフライングフィッシュ株式会社が、海外においては、中国、韓国、香港、シンガポール、タイ、インドネシア、ベトナム、インド及び米国においてそれぞれの現地法人が事業を行っております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域における戦略を立案し、事業活動を展開しておりますが、包括的なグループ経営方針等については当社がすべて統括し、各現地法人へ指示しております。

従って、当社グループは、地域ごとの包括的な戦略を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」及び「海外」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントの内容

「日本」 内外トランスライン株式会社、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパン、
フライングフィッシュ株式会社 以上計3社

「海外」 中国2社、韓国3社及び香港、シンガポール、タイ、インドネシア、ベトナム、インド、米国各
1社の現地法人 以上計12社

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部売上高または振替高は会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	日本	海外	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	22,381,733	9,898,945	32,280,678	—	32,280,678
外部顧客への売上高	22,381,733	9,898,945	32,280,678	—	32,280,678
セグメント間の内部売上高 又は振替高	794,332	1,869,579	2,663,911	△2,663,911	—
計	23,176,065	11,768,524	34,944,590	△2,663,911	32,280,678
セグメント利益	2,946,595	1,259,901	4,206,496	△3,086	4,203,409
セグメント資産	9,849,324	14,581,937	24,431,261	△1,068,353	23,362,907
その他の項目					
減価償却費	56,916	317,115	374,032	3,674	377,707
のれんの償却額	—	6,400	6,400	—	6,400
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	40,877	2,484,639	2,525,517	—	2,525,517

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,086千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

セグメント資産の調整額△1,068,353千円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	日本	海外	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	24,947,887	13,068,568	38,016,456	—	38,016,456
外部顧客への売上高	24,947,887	13,068,568	38,016,456	—	38,016,456
セグメント間の内部売上高 又は振替高	891,266	2,016,780	2,908,047	△2,908,047	—
計	25,839,154	15,085,349	40,924,503	△2,908,047	38,016,456
セグメント利益	2,736,370	1,405,243	4,141,613	△3,187	4,138,426
セグメント資産	11,849,120	16,250,623	28,099,743	△702,896	27,396,847
その他の項目					
減価償却費	51,416	386,752	438,168	2,759	440,927
のれんの償却額	—	1,652	1,652	—	1,652
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	421,404	1,185,569	1,606,973	—	1,606,973

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,187千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

セグメント資産の調整額△702,896千円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,996円94銭	2,278円21銭
1株当たり当期純利益金額	312円01銭	323円32銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数及び1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純利益金額並びに普通株式の期中平均株式数については、「株式給付信託（J-ESOP）」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行が保有している当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。1株当たり純資産の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度が70,360株、当連結会計年度が67,960株であり、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度が37,260株、当連結会計年度が68,790株であります。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,041,906	3,154,965
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	3,041,906	3,154,965
普通株式の期中平均株式数(株)	9,749,368	9,758,059

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当連結会計年度末 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	20,381,858	23,229,551
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	904,618	992,589
(うち非支配株主持分(千円))	(904,618)	(992,589)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	19,477,239	22,236,962
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	9,753,520	9,760,711

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。